

# 47 ラタンドレスの23

美浦入厩予定

中川公成厩舎 予定

父・ゴールドドリーム / 鹿毛 / 2023年4月1日生 / 生産・岡田スタッド

|      |      |    |         |      |         |
|------|------|----|---------|------|---------|
| 募集口数 | 400口 | 総額 | 1,040万円 | 1口価格 | 26,000円 |
|------|------|----|---------|------|---------|



## Family

### 母系

母ラタンドレス(13 \*エンパイアメーカー)1勝。産駒

ルジュウェール(22 牡 鹿 ダノンバード)2戦,◎

祖母タニノカリス(97 \*ジェネラス)3勝,多治見特別。産駒

**ハギノアレグリアス**(牡 キズナ)7勝,シリウスS-G3(2回),太秦S-OP,白川郷S,日進特別,東海S-G22着,平安S-G32着,みやこS-G32着,アンタレスS-G33着,チャンピオンズC-G14着,東海◎1勝,名古屋大賞典-JPN3,南関東◎入着,ダイオライト記念-JPN23着,帝王賞-JPN14着,◎

**タニノエボレット**(牡 ダンスインザダーク)6勝,万葉S-L,同2着,大阪-ハンブルクC-L,陣馬特別,八瀬特別,瓢湖特別,ダイヤモンドS-G33着,神戸新聞杯-G24着,天皇賞(春)-G15着

**ホウオウエーデル**(牡 ジャスタウェイ)3勝,松戸特別,伊達特別,佐賀(公)1勝,◎

**タニノマンボ**(牡 キングカメハメハ)1勝,指宿特別,東海◎1勝,障1勝

**シュヴァリエ**(牝 \*フレンチデピュティ)3勝。産駒

**ブリュムドール**(牝 ゴールドシップ)4勝,古都S,ステイヤーズS-G22着,阪神大賞典-G24着

**ゴールドパラディン**(牡 スクリーンヒーロー)4勝,銀嶺S,咲花特別,障1勝,◎

**シュヴェルトライト**(牝 マツリダゴッホ)3勝,◎

**セースドゥレーヴ**(牝 ダイワメジャー)3勝

曾祖母タニノクリスタル(88 \*クリスタルハレス)3勝,アネモネS-OP,日南特別,サファイヤS-JPN33着,チューリップ賞-OP3着,阪神牝馬特別-JPN34着。産駒

**タニノギムレット**:5勝,ダービー-JPN1,スプリングS-JPN2,シンザン記念-JPN3,アーリントンC-JPN3,皐月賞-JPN13着,NHKマイルC-JPN13着。種牡馬

**タニノディオネ**:5勝,初風賞。産駒

**タニノジュレップ**:3勝。**ローズジュレップ**(NAR2歳最優秀馬,兵庫ジュニアグランプリ-JPN2)の母

|                     |            |            |
|---------------------|------------|------------|
| ゴールドドリーム<br>2013 鹿毛 | ゴールドアリュール  | *サンデーサイレンス |
|                     | モンヴェール     | *ニキータ      |
| ラタンドレス<br>2013 鹿毛   | *エンパイアメーカー | *フレンチデピュティ |
|                     | タニノカリス     | *スペシャルジェイド |
|                     |            | Unbridled  |
|                     |            | Toussaud   |
|                     |            | *ジェネラス     |
|                     |            | タニノクリスタル   |

Northern Dancer S5×M5, Mr. Prospector S5×M5

## Brood Mare Sire

### 母の父

**BMS\*エンパイアメーカー** Empire Maker は米国産,北米4勝,ベルモントS-G1,フロリダ ダービー-G1。北米チャンピオンサイアー。主な産駒:**ロイヤル デルタ**(BCレイディーズ クラシック-G1)。母の父として**マンダローン**(ケンタッキー ダービー-G1,ハスキルS-G1),**シルヴァー ステイト**(メトロポリタンH-G1),**ローレル リヴァー**(ドバイワールドC-G1)を出す

## 本馬のポイント

本馬は全58戦をタフに戦い抜いた当クラブ所属馬ラタンドレスの2番仔で、父に長きにわたりダート戦線の中心的存在として活躍したゴールドドリームを迎えました。本馬の近親には重賞3勝のハギノアレグリアスや当クラブ活躍馬ゴールドパラディンなどのダート巧者の名もあり、父とのカップリングで一段と期待が高まります。現状やや幼さを残すものの十分な骨量があり、ダービー馬を輩出した一族の豊かな成長力も加味すると、標準サイズ以上への成長が期待できそう。将来は砂の舞台で長くコンスタントに走ってくれそうです。